



**26-27Season
BlackCandy Contest
全国大会 実施要項**

1. 大会ガイドライン / 同意事項

1-1. BlackCandy大会参加 ガイドライン

■ BlackCandyスピリット（スポーツマンシップ）

1. 参加者・観覧者・引率者及びすべての関係者は、互いを尊重し、リスペクトをもって関わること。
2. 仲間の挑戦を称え、全力のパフォーマンスを応援すること。

■ 安全に関して

1. 怪我や事故を防ぐため、会場ルールやスタッフの指示に従うこと。
2. 危険な行為および他者への迷惑行為は一切禁止とする。
3. 体調不良や怪我が発生した場合は、速やかにスタッフへ申告すること。

■ 演技・競技・楽曲に関して

1. チームの技術や表現のレベルに応じた演技内容とすること。
2. 年齢に不相応な表現や公序良俗に反する要素などをイメージさせる演出や振付、楽曲の使用は禁止とする。
3. 違法ダウンロードによる楽曲（音楽プロバイダーのサンプル楽曲含む）は禁止とする。
4. 出演エントリー情報に虚偽があった場合は失格になる場合がある。

■ 運営より

1. 大会を円滑に進行するため、実施要項に記載の内容を厳守すること。
2. 会場や他団体へのリスペクトをもって行動し、ゴミは必ず持ち帰ること。
3. ガイドラインまたは大会ルール違反が確認された場合は、失格または退場を命じる場合がある。

1-2. BlackCandy大会参加 同意事項

エントリーを行った時点でチーム代表者、引率者、出演者及び、保護者を含むすべてのチーム関係者が以下の内容に同意しているものとする。同意事項に沿わない・反する行為が発覚した際には、次回以降の参加を認めない場合がある。

1. 安全・健康管理について

- ・ダンス・演技には怪我・事故・体調不良等のリスクがあることを理解する。
- ・大会参加中の身体的・物的損害について、主催者・審査員・大会施設側は故意または重過失を除き、一切の責任を負わない。
- ・出演者は、自身の健康状態を自己責任において管理し、主催者・審査員・大会施設側に対し一切の責任を求めない。
- ・大会参加中の盗難や紛失について、自責、他責に関わらず主催者・大会施設側に対して、一切の責任を負わない。
- ・出演者は、参加に伴う一切の危険を認識し、自らの意思および自己責任により参加するものとし、必要に応じて保険等に加入すること。

2. 審査・評価について

- ・審査は主催者が任命した審査員により、公平かつ厳正に行う。
- ・審査結果・評価・講評については、一切の異議を受け付けない。
- ・審査基準や採点方法は公開される範囲のものを最終とし、審査員や主催者への問い合わせ・抗議はできない。

3. 天災・不測の事態について

- ・天災、感染症、停電、事故、交通機関の乱れ等、不測の事態により大会が中止・延期となる場合がある。
- ・大会の中止または延期の場合、参加費・宿泊費・交通費等の返金等の補償責任を主催者側は負わない。
- ・主催者が別途対応を定める場合は、その判断に従う。

4. 交通・移動について

- ・大会会場までの移動、滞在中の事故・盗難等について、主催者は責任を負わない。

5. 写真・映像の利用について

- ・大会中に撮影された出演者の写真・映像は、主催者が広報・SNS・配信・販売・記録用途に無償利用できることに同意したものである。

6. 個人情報の利用について

- ・エントリー時に取得した個人情報は、以下の目的のみに利用する。
 - (1) 大会運営及び管理
 - (2) 主催者による連絡・通知の送付
 - (3) 今後のBlackCandy関連イベント情報の提供

7. その他

- ・主催者の判断により、大会の運営を妨げる行為、ルール違反、マナー違反が認められた場合は、失格または退場を命じる場合がある。
- ・その場合の参加費等の返金は行わない。

2. 大会参加について

2-1. 演技内容・スポーツマンシップについて

- (1) すべての出演者・チームは、フェアプレーとスポーツマンシップを重んじて行動する。
- (2) チームの責任者は、出演者・保護者およびその他の関係者が適切に行動するよう監督する。
- (3) 不快感を与える演出・メイクは禁止とし、振付・音楽・衣装は年齢にふさわしい内容とする。
- (4) 主催者が不適切と判断した場合、警告・失格・その他の処分を行う場合がある。

2-2. 音源について

- (1) 曲の歌詞は、すべての観客が安心して聴ける内容とする。
※大会当日に主催者から歌詞内容の確認を求められた場合は、確認資料を提出する。
- (2) 違法にダウンロードした楽曲の使用は禁止する。
※違法ダウンロードが発覚した場合には、失格・退場となる。
- (3) 音源は事前にGigaFile便を利用し、WAVまたはmp3形式で提出するものとする。
※エントリー完了後に案内のメッセージを送付する。
- (4) 全出場チームが、演技で使用する曲の情報を「音源申請フォーム」より提出する。
※エントリー完了後に案内のメッセージを送付する。
※提出された音源情報は、進行管理および申請手続きのために使用する。

2-3. 演技フロアについて

- (1) フロアサイズは会場によって異なるので、出演希望会場の舞台サイズを必ず確認する。
- (2) 会場によってフロアの素材が異なる場合がある。
- (3) 縦横中央にはセンター印を設置する。
- (4) 舞台前方には90cm間隔でポイントを設置する。
※中央を「0」とし、左右に90cm間隔とする。
- (5) 原則、フロア内で演技することとする。ただし、フロア外に出た場合の減点は行わない。

内容	日付	地域	会場	舞台サイズ
予選①	2026.07.20(月)	福岡	ももち文化センター	横:12.6m×縦:9m
	2026.07.26(日)	名古屋	ウィルあいち	横:12m×縦:7.5m
	2026.8.1(土)	大阪	城東区民センター	横:16m×縦:9m
	2026.08.24(月)	東京	大田区民プラザ	横:15m×縦:15m
予選②	2026.11.03(火)	名古屋	稲沢市民会館	横:14m×縦:12m
	2026年冬	東京	未定	未定
	2026年冬	大阪	未定	未定
	2026.12.26(土)	沖縄	くる糸満	横:17m×縦:9m
決勝	2027年3月予定	大阪	未定	未定

2-4. カテゴリー・ジャンル・部門 について

(1) 審査対象は以下のカテゴリー・ジャンル・部門とする。

<カテゴリー>

- ・ チーム (出演者 3名以上)
- ・ ペア (出演者 2名)
- ・ ソロ (出演者 1名)

※ソロは、Pom、HipHop、Jazzを対象に、混合審査とする

<ジャンル>

- ・ Pom
- ・ HipHop(ソロに限る)
- ・ Jazz(ソロに限る)

<部門 (年齢区分) >

- ・ Tiny部門 (小学1年生以下)
- ・ Mini部門 (小学1年生～4年生)
- ・ Youth部門 (小学1年生～6年生)
- ・ Junior部門 (小学5年生～中学3年生)
- ・ Senior部門 (中学1年生～高校3年生)
- ・ Open部門 (出演者全員が中学2年生以上)

※ 出場者の 80%以上が各部門の年齢条件を満たす場合、当該部門への出場が可能となる。

※ 80%に満たない場合は、出場者のうち最も年齢の高い者に合わせた部門での出場とする。

※ 重複エントリーは「同カテゴリー・同ジャンル・同部門」では、2チームまでとする。

ジャンル定義

< Pom >

- ・ シャープで明確なアームモーション、統一感・迫力・視覚的效果 (高低差) を重視する。
- ・ 柔軟性・バランス・ラインの美しさを基盤に、ターンやジャンプなどの正確なテクニックを組み合わせる。
- ・ フォーメーション変化が自然に流れることが求められる。
- ・ リズムやアクセント、効果音を的確に捉えた振付で、楽曲との一体感を高める。
- ・ 演技の80%以上でPomを使用すること。

< HipHop >

- ・ リズムや重心を活かした体のコントロール、アイソレーションを基盤とする。
- ・ グルーヴや“間”を捉え、音楽の質感を身体で表現することを重視する。
- ・ フォーメーション変化が自然に流れ、強弱・緩急を織り交ぜた展開が求められる。
- ・ リズムやアクセント、効果音を的確に捉えた振付で、楽曲との一体感を高める。

< Jazz >

- ・ 柔軟性・バランス・ラインの美しさを基盤に、ターンやジャンプなどの正確なテクニックを組み合わせる。
- ・ 流れのある動きや方向転換、フォーメーション変化が自然に流れることが求められる。
- ・ 楽曲の世界観を身体で表現し、感情や抑揚を伴った表現力を大切にす。
- ・ リズムやアクセント、旋律を的確に捉えた振付で、楽曲との一体感を高める。

2-5. 審査基準 について

(1) 「チーム」 カテゴリーの審査基準は以下の 5 項目を各20点満点とし、合計100点満点とする。

技術 | 構成 | チームワーク | パッション | ミュージカルティ (各20点満点)

(2) 「ペア」 カテゴリーの審査基準は以下の 5 項目を各20点満点とし、合計100点満点とする。

技術 | 構成 | シンクロ性 | パッション | ミュージカルティ (各20点満点)

(3) 「ソロ」 カテゴリーの審査基準は以下の 4 項目の点数配分とし、合計100点満点とする。

技術 (30点満点) | 構成 (30点満点) | パッション (20点満点) | ミュージカルティ (20点満点)

2-6. 演技時間 について

(1) 演技時間は以下の通りとする。

- ・ ソロ (全部門) : 2分以内 (1分30秒程度を推奨)
- ・ ペアおよびチーム
Tiny・Mini・Youth部門 : 2分以内 (1分30秒以上を推奨)
Junior・Senior・Open部門 : 2分15秒以内 (1分30秒以上を推奨)
Fesカテゴリー : 2分15秒以内

(2) 入退場は演技終了後、速やかに行うものとする。

2-7. 衣装・ユニフォーム について

(1) 衣装・ユニフォームの規定は以下の通りとする。

- ① 衣装は安全であり、演技中に脱落・落下しないものとする。
- ② 床面を傷つけるおそれのある靴、接触により怪我の危険性があるもの、または靴下・タイツのみでの出場は禁止とする。
- ③ アクセサリーは衣装の一部として装着可能とする。ただし、選手同士の接触による危険性があるものは装着を禁止とする。
- ④ 衣装は出演者の年齢にふさわしいものであること。

2-8. 手具・小道具 について

- (1) 小道具とは、振付の一部として使用されるもので、衣装に付属していないものすべてを指すものとする。
- (2) ペア・チームカテゴリーでは、手具の使用を禁止とする。
ただし、PomジャンルにおいてのみPomの使用を認める。
※Pomの定義：手で操作される球状または扇状のものであり、肌等を傷つけない安全な素材であること
- (3) Pomジャンルでは、演技時間の80%前後において全員が片手または両手でPomを保持することとする。
※1名でも両手のPomを離れた場合は、手具を所持していない状態とみなす。
※Pomを持った状態で、手に全体重をかける事（床と手の間にPomがある状態の事）は禁止とする。
- (4) ソロカテゴリーでは、手具の使用を認める。
ただし、床を傷つけたり汚すおそれのある手具、および自立型の小道具の使用は禁止とする。

2-9. 演技の中断 について

- (1) 主催者は、安全性や大会運営に支障があると判断した場合、演技順の変更および中断を行う権利を有する。
- (2) 演技順の変更または中断が生じた場合には、原因に応じて以下の通りとし、最終判断は主催者が行うものとする。
 - ① チーム起因ではないトラブルの場合（音響機材や施設の不備等）
出演者は一度舞台袖へ退場し、再演技とする。または、該当部門の最後に再演技を選択できるものとする。
 - ② 怪我が発生した場合
演技中の怪我においては、主催者、引率者、本人の判断により演技を中断し、再演技を可能とする。または、棄権の選択を認める。
演技直前の怪我により演技開始が困難な場合、棄権の選択を認めるが、時間変更による演技の可否は主催者が判断する。
 - ③ チーム責任によるトラブルの場合（道具・衣装・音源の不備等）
該当チームは再演技は認めない。
 - ④ 音響担当者について
演技中は所定の位置を離れないものとし、トラブル対応に備え、状況判断が可能な引率者を音響担当者とする。

2-10. エントリー について

(1) 参加費

① 予選大会

- ・ソロ：5,800円
 - ・ペア：11,000円
 - ・チーム（3人）：16,000円（4人以上）：1人あたり4,000円
 - ・撮影券：1チームあたり2,000円（エントリー時に要申請／申請チームは自チーム演技時に撮影が可能となる）
- ※予選①で決勝への出場が決まったチームは予選②に出場できないものとする。

② 決勝大会

- ・ソロ：6,900円
- ・ペア：13,200円
- ・チーム（3人）：19,200円（4人以上）：1人あたり4,800円
- ・撮影券：1チームあたり2,000円（エントリー時に要申請／申請チームは自チーム演技時に撮影が可能となる）

③ Fesカテゴリー（予選大会のみ）

- ・ソロ：4,500円
 - ・チーム：1人あたり3,300円
- ※Fesカテゴリーは年齢構成は問わない。

(2) メンバー登録 メンバー(出場選手+補欠選手)

- ① エントリー後、出演チーム単位で選手登録リスト(所定のフォーマット)に必要な情報を提出することとする。
- ② 補欠選手の登録は4名までとする。
- ③ 選手登録リストに変更が発生した場合には、事務局へ大会3日前までに連絡を必須とする。
- ④ 演技に欠員が出るまたは、補欠選手の起用については、当日受付時の申告を必須とする。
- ⑤ 決勝大会へエントリー時には、出場選手の人数の追加は認めない。※出場選手と補欠選手の交代は可能とする
- ⑥ エントリー後の「カテゴリー／ジャンル／部門」の変更は認めない。
- ⑦ 人数が減った場合、参加費の返金は行わない。

2-11. エントリー方法 について

<エントリーの流れ>

(1) エントリーフォームの送信

- ① BlackCandy公式HPにあるエントリーフォームを送信すること。
※1エントリーにつき1回の送信が必要とする。
- ② フォーム送信には以下の情報を必須とする。
「カテゴリー／ジャンル／部門」「団体名」「チーム名（フリガナ）」「代表者氏名」
「出演人数」「メールアドレス」「携帯番号」「撮影券購入希望の有無」「板付 or 音先」
※その他追加項目がある場合は、エントリーページに記載する。

(2) 登録内容の確認メールの受信（自動送信）

- ① フォーム送信後、管理システムより自動確認メールが送付される。
※登録内容に誤りがないか、フォーム送信前に必ず確認すること。
- ② メール受信制限を設定している場合は、事前に以下のアドレスを受信できるように設定すること。
「info@blackcandyfes.com」
- ③ メールが届かない場合、または内容に変更がある場合は、事務局へメールにて連絡すること。

(3) 参加費の支払い（期日厳守）

- ① エントリー後1週間以内に、参加費支払い案内メールを事務局より送付する。
- ② 案内メールに記載された指定口座へ期限内に振込を行うこと。
- ③ 参加費支払に関する注意事項
・領収書が必要な場合は、メールにて必ず連絡すること。
・参加人数が変更となる場合は支払前に事務局へ連絡すること。
※入金後の人数変更に伴う返金は行わない。
・入金名義は「団体名」「チーム名」「代表者名」のいずれかとする。
※異なる場合は必ず事務局へ連絡すること。

(4) エントリー完了について

- ① 入金確認後に、事務局より「エントリー完了」メールを送付する。
- ② 入金後1週間以内にメールが届かない場合は、事務局へ連絡すること。

(5) 選手登録リストの送信（期日厳守）

- ① エントリー完了後に送付される選手登録フォームに、必要情報を期限内に以下を登録すること。
※年齢は「2026年4月2日」時点での学年(年齢)を登録すること。
- ② 登録後、数日以内に確認メールが送付されるため、必ず内容を確認すること。
- ③ 期限内に登録がない場合はエントリーキャンセルとする。
- ④ 重複エントリーは「同カテゴリー・同ジャンル・同部門」では、2チームまでとする。
- ⑤ 補欠メンバーの登録は4名までとする。

(6) 公式LINEの登録、場当たり確認、タイムテーブル等の送付

- ① 当日は迅速な連絡対応が出来るよう、事前にBlackCandy公式LINEへの登録を必須とする。
※エントリー完了後にメールにて登録用URLを送付
- ② 資料等は登録したBlackCandy公式LINEにて送付する。

(7) 使用楽曲情報フォームの送信（期日厳守）

- ① 公式LINEにて送付される使用楽曲登録フォームに、所定の使用楽曲情報を登録すること。

(8) エントリー内容の変更について

- ① エントリー内容に誤りがあった場合、エントリーフォームの再送信は行わず、必ず事務局へメールにて連絡すること。
- ② 住所・電話番号などの変更があった場合も、必ず事務局へ連絡すること。

(9) 予選と決勝のメンバー登録について

- ① 決勝大会へエントリー時には、出場選手の人数の追加は認めない。※出場選手と補欠選手の交代は可能とする

(10) 出場辞退・変更について

- ① 出場辞退や変更を行う場合は、参加費支払期日までに大会事務局にメールで連絡すること。
- ② 参加費支払後の辞退については、参加費の返金は行わない。

(11) エントリー期間

- ① エントリー開始日／大会日の3ヶ月前 10:00 とする。
- ② エントリー終了日／大会日の2ヶ月前まで、または定数に達した時点とする。

2-12. 大会当日 について

<大会当日の流れ>

(1) チーム受付

- ① 会場に到着したら、チームの代表者様のみ、チーム受付ブースにて「チーム名」を伝え、受付手続きを完了する。
- ② 「引率パス」「撮影者パス（撮影券購入チームのみ）」「出演者全員分のリストバンド」を受け取る。
- ③ 出場選手の変更がある場合は、受付時にスタッフに必ず申告すること。

(2) 場当たり（場当たり希望チームのみ）

- ① ホール内にてスタッフの指示に従い、事前に送付された場当たりタイムテーブルの順番で実施する。
- ② 各部の出演前に場当たりは行うものとする。
※音源の確認は出来ないが、マイクの貸出を行うため、スマートフォンを使用し、音源を流すことのみ可能とする。
※必ず自チームの場当たり開始時間の15分前までに、ホール内観客席にて待機することとする。
※開始時間に不在のチームは場当たりを行えないものとする。
※場当たりは、出演チームの引率者が自チームの撮影のみ可能とする。
※他チームの撮影が発覚した場合は失格となる場合がある。

(3) 選手席・演技・表彰式・着替え

- ① 必ずリストバンドを着用のうえ、指定された選手席にて待機すること（選手+引率者のみ着席可能）。
- ② 2部制の大会の場合は、観客と同様に選手席の入れ替えを行う。
※別の部の出演者用の座席は準備がない場合がある
- ③ 演技開始時間に演技が開始できない場合には、失格となる。
- ④ 表彰式は選手席にて待機し、表彰されたメンバー全員は舞台上に上がること。
- ⑤ 着替えは決められた箇所で行うこと。

<引率者について>

(1) 引率者

- ① 引率者は成年(18歳以上)であり、なおかつ大会中の選手の管理、体調不良や怪我、演技中断等の対応や状況判断が可能であること。また、不測の事態（天変地異等）が起きた際にも対応や状況判断出来る者とする。
- ② 引率者は1団体につき、出演者10名(実人数)まで引率者2名、それ以上は10名ごとに1名が追加となる。
出演者(実人数)：～10名 引率者：2名まで
出演者(実人数)：11～20名 引率者：3名まで
出演者(実人数)：21～30名 引率者：4名まで ※31名以上も同様に10名ごとに1名追加となる
※出演者数はのべ人数ではなく、実人数となる。
- ③ 大会当日に配布する「引率パス」は会場内で必ず着用し、退館時に返却すること。
- ④ 子どもを同伴しての引率は不可とする。

(2) 音響担当者

- ① 演技の3チーム前までに所定の位置で待機すること。
- ② 演技時にスタッフへ音出しのきっかけを伝えること。
- ③ 音響担当者は、出演者を舞台へ送り出すこと。
- ④ 演技中は所定の位置を離れないこと。
※トラブル発生時、音響担当者に判断を求める場合があるため、状況判断が可能な引率者が音響担当者を務めること。

(3) ビデオ撮影席

- ① 撮影は所定の撮影座席のみで撮影者は撮影パスを持った1名のみとする。
- ② 出演チームの2つ前になった時点で、撮影パスを持ち、撮影座席周辺へ移動すること。
スタッフがチーム名を確認後、待機座席へ案内する。※待機座席では撮影は禁止とする
- ③ 撮影は「撮影券を購入したチーム」が「自チームの動画」を撮影する場合に限る。写真撮影は禁止とする。
- ④ 撮影終了後は速やかに座席を移動すること。
- ⑤ 撮影機材は一脚・三脚の使用を認めるが、審査や他の観客の妨げにならないよう、頭より上に上げることは不可とする。
※撮影機材はビデオカメラ、スマートフォン、タブレットに限る。
※SNS投稿は他者の映り込み等に十分配慮すること。トラブル発生時、運営は一切の責任を負わない。